

IPEC-2012の開催にあたって

一般社団法人
日本インテリアプランナー協会
IPEC実行委員長 志村美治

皆様のお陰をもちまして、一般社団法人日本インテリアプランナー協会主催の展示会「IPEC」は今年で12回目を迎え、「ひと・環境・デザイン」をメインテーマとしてインテリアのプロフェッショナルと企業が協力して未来を切り開く交流の場としてインテリア界で注目を集めるイベントに成長いたしました。

本年は工学院大学に共催をお願いし、産業界と人材育成の場である学界との交流を図ることで、新たな連携を生み出していくつもりです。そのため、会場に「大学生とプロとの出会いの場」を設けるとともに、学生向けのセミナーも企画していますので、若い方々のご来場を歓迎します。

IPECの展形式としては、「デザイン・ユニット」、「デザイナーズ・ショーケース」、「ハンドレッド・マテリアルズ」の3構成として、デザイナーが主役となりデザイナーからの発信・アプローチを行います。

同時に会場では、「第2回インテリアプランニングアワード2012」に応募された作品の中から選出された優秀賞の10作品を紹介展示します。コンセプトメイキング・プランニングプロセス・空間デザインなどについて総合的に評価された良質なインテリアプランナーの仕事をご覧ください。

新しいコンセプトや技術との出会いが、表現として進化し良質なデザインとして生活環境のなかに展開・評価され、そしてまた次の「こと」が生まれていくこのサイクルシステムが、「IPEC」そのものです。

シンポジウム／セミナー

1) IPEC特別シンポジウム

「コムデギャルソンの空間デザイン/川久保玲の所作」

ナビゲーター：飯島直樹（工学院大学建築デザイン学科教授）

パネリスト：浅子佳英（インテリアデザイナー、建築家）

中山英之（建築家）・藤原徹平（建築家）

主催：JIPA/IPEC実行委員会

共催：工学院大学建築学部

後援：空間デザイン機構

日時：11月9日（金）15時～17時

場所：工学院大学新宿キャンパス 3Fアーバンテックホール

2) 工学院大学建築学部開設記念シンポジウム

「茶室談義—伝統と現代」磯崎新×藤森照信 対談

ナビゲーター：富永祥子（工学院大学建築デザイン学科准教授）

主催：工学院大学建築学部、空間デザイン機構

後援：日本インテリアプランナー協会、協力：六耀社

日時：11月10日（土）18時～20時

場所：工学院大学新宿キャンパス 3Fアーバンテックホール

以上、申込先(入場無料) / 日本商環境設計家協会 <http://www.jcd.or.jp>

3) 会場でのセミナー（予定）

「INTERIOR VISION 円卓会議（仮称）～ひと・環境・デザイン」/11月8日

「インテリアプランニングアワード優秀賞受賞者による 自作を語る」

/11月9日（金）17時から

「インテリア関連企業による学生向けセミナー」/11月10日（土）14時から

EXHIBITION

インテリアプランニングアワード2012

INTERIOR PLANNING AWARD

「第2回インテリアプランニングアワード2012」に選出された10作品を紹介します。コンセプトメイキング・プランニングプロセス・空間デザインなどについて、受賞者自ら展示発表します。総合的に評価された良質なインテリアプランナーの仕事をご覧ください。

また、会場では「自作を語る」ということで、受賞者によるプレゼンテーションを行います。

デザイン・ユニット

DESIGN UNIT

「デザイン・ユニット」はデザインアイデアを具現化する場です。

インテリアを中心とした様々な分野のデザイナーが主役となり、企業の協力を得てデザイン力を発揮する場です。

デザイナーズ・ショーケース

DESIGNERS SHOWCASE

「デザイナーズ・ショーケース」はインテリアを中心とした様々な分野のデザイナーが、「これを世に問う」というアイデアを見える形でアピールする場です。基本としてデザイナーが主役です。来場者にとっても、デザインヒントを得るよいチャンスであり、IPECを代表する構成要素の一つになってきました。



ハンドレッド・マテリアルズ

100 MATERIALS

「100マテリアルズ」はプロが求めている新しい素材の提案の場です。

全国から集まる優れた技術、アイデアを持つ企業、地場特産素材、伝統産業の新素材、特注素材を多くの方に紹介する場です。新しい素材そのものの展示は来場する多くのデザイナーとプロの創作意欲をかき立てます。

